

一年間ありがとうございました

29日に卒園式が無事に終わり、今日がばなな組さんにとって最後の日になりました。このたくましい18人は、どこに出しても恥ずかしくない、おおむたこども園、自慢の子ども達です。ひとりひとりの個性が、これからも輝いて素敵な学校生活が送れますよう願っています。

また、在園のみなさんは、1つずつクラスが大きくなります。これまでよりもさらに自由に、**自己選択の機会が増える事でしょう**。明日からの子ども達の遊びが楽しみです。

毎日、汚れました。小さなけがもたくさんしました。喧嘩もしました。小さな80名の子ども達に、元気や癒しをもらった私達です。細部まで行き届かず、ご心配やご迷惑をおかけしましたことを心広くお許しください。保護者のみなさまのご理解とご協力に感謝致します。ありがとうございました。

自分のことは『ぼく』、『わたし』

みんな一つずつ、少しずつ大きくなります。我が子が自分のことを『・・・くん』、『・・・ちゃん』と言うことに、抵抗を感じない方が、最近多いように思います。卒園するばななさんには、自分のことを『・・・くん』、『・・・ちゃん』と言う子はいません。いちご2組の時から、その都度話したり、サインを送って気づけるようにしてきました。習慣を変えるのは、中々難しい事です。言葉が多くなるいちご2組さんの時から意識づけができると思いいます。お家でもお話をして下さると助かります。上手に言えたら褒めてあげると、無理なく『ぼく』、『わたし』と言えるようになります。

ちょっと苦言ですが…

お休みの電話などで、自分の子どもさんの名前に『・・・くん』、『・・・ちゃん』と話される方が、近年多いように思います。自分の子どものことを他人に話す時は、呼び捨てがいいでしょう。学校などで話す機会も多くなってきますので、私の立場から言い辛いことですが、あえてお伝えしました。

もちろん、直接自分の子どもを呼ぶ時は、『・・・くん』、『・・・ちゃん』で良いのです。他人に話す時は、気をつけられると利き手(相手)の印象ぐんと良くなると思います。

おこがましいですが…失礼しました。

体幹が育ちます…

靴や靴下を履く時や、着替えなどの時、園では、**あえて座らないで行うように、声をかけています**。**避難時にサッと靴を履く習慣も身に付きます**。3.4.5歳児は、発達の立ったまま靴や靴下が履けます。また、座るとお尻も汚れます。座らない分、着替えなどの動作が速くできます。ぶどう組さんは、少しずつ声をかけていきます。お家でのご協力もお願いします。この、立ったまま靴を履く事は、大人の私達にも、ロコモティブシンドロームの予防になります。

※ロコモティブシンドローム…運動器の障がいのため、要介護になるなどの危険が高い状態